

装置仕様

Hitachi Virtual Storage Platform One 2U Block Appliance

仕様表 (2024年10月現在)

項目		仕様		
モデル		Hitachi Virtual Storage Platform One Block 23	Hitachi Virtual Storage Platform One Block 26	Hitachi Virtual Storage Platform One Block 28
形名		HT-40SQ-NNANNA	HT-40SP-MNDNNA	HT-40SN-MNENNA
ホストインターフェース	最大ポート数	ファイバチャネル	16 (8) *1	32 (24) *1
		FC-NVMe	16 (8) *1	32 (24) *1
		iSCSI	8 (4) *1	16 (12) *1
		NVMe/TCP	-	8 (8) *1
ドライブ搭載可能台数	SSD (NVMe) ドライブ (コントローラシャーシ)	24台 *2	24台	
	SSD (NVMe) ドライブ (NVMe ドライブボックス)	48台	48台	48台
サポートドライブ	SSD (NVMe) ドライブ容量	1.9TB/3.8TB/7.6TB/15TB	1.9TB/3.8TB/7.6TB/15TB/30TB/60TB	
最大容量	アレシステム 内部ストレージ (物理)	1.0PB (0.9PiB)	4.3PB (3.8PiB)	
	アレシステム 外部ストレージ (論理)	72PB (64PiB)	144PB (128PiB)	216PB (192PiB)
キャッシュメモリ物理容量		256GiB	768GiB	1024GiB
サポート RAID レベル		RAID6(6D+2P, 14D+2P) (Dynamic Drive Protection)		
電源入力 (AC)		単相 100V/200V	単相 200V	
コントローラシャーシ仕様	EIA 規格ユニット数*3	2		
	外形寸法 (W×D×H) *4	482x852x87 mm		
騒音レベル	動作時	コントローラシャーシ	70dB *6	
LpAm (dB) *5		NVMe ドライブボックス	60dB	

※ 1GB=1,000³バイト、1TB=1,000⁴バイト、1PB=1,000⁵バイト、1GiB=1,024³バイト、1TiB=1,024⁴バイト、1PiB=1,024⁵バイトとして計算した値です。

※ 製品の改良などのため、予告なく変更することがあります。

*1: カッコ内の数値はディスクボードを接続した時のポート数です。

*2: Hitachi Virtual Storage Platform One Block 23 では、搭載オプションの種類や員数、使用環境(温度)によりドライブ搭載可能台数が変わります。詳細はお問い合わせください。

*3: コントローラシャーシの高さと、ラック筐体の物理ユニット数を示します。ユニットとは、ラック筐体を開けられている取付用の穴と穴との間隔 (高さ方向) を言い、EIA (Electronic Industries Association) のパネル取付規格では、ユニットは 44.45mm となっています。

*4: 外形寸法にはケーブルおよびケーブル固定クランプ、ケーブル固定ネジを含みません。

*5: 騒音値は ISO7779 に準拠して以下条件で測定し、ISO9296 に基づいて宣言された値です。

通常の装置環境設定 (データセンター/一般オフィス) では本ストレージ装置以外の騒音源 (装置) や騒音を反射する壁、天井といった上記 ISO 規定の測定条件と異なる要素に囲まれるため、表中に記載の値は設定環境での騒音値を保証するものではありません。

・測定環境: 環境温度 23℃±2℃の半無響室で測定

・装置搭載位置: コントローラ筐体はラック最下段、拡張筐体はラック内高さの 1.5m 付近

・測定位置: 装置前後左右から各 1m、高さ 1.5m (4箇所)

・測定値: 前後左右 4 点のエネルギー平均値

*6: 騒音値は、環境条件[温度/高度]、装置構成、および装置動作条件により 70dB から 85dB の間で変化します。